

R3 担い手支援事業

R4 担い手支援事業

改正の概要 (R4 年度以降の新規採択者：R3 年度以前の採択者は従前の要綱で事業実施)

- (1) 事業タイアップのスリム化：交付額や要件を見直し、事業タイアップを再編、集約する（9 タイプ、合計13パターン→5 タイプ、合計7パターン）。
- (2) 中山間タイアップを廃止：活用実績の無い中山間タイアップを廃止。R4 年度に対象の明確化や必要な支援内容を検討し、令和5 年度に「多様な担い手支援区分」に新タイアップを創設を目指す。
- (3) 後継者支援の拡充：①親元就農してから1 年以内の要件を2 年以内とする（支援期間は1 年間）。②活用実績が無い親元発展タイアップを廃止する。

区分	概要	交付額	会議補助率
(1) 産地提案 タイプ	・産地提案書に沿った研修 ・3ヶ月以上の基礎研修 ※③は50才以上の者限定	①準備型等対象者：2.5万円/月 ②雇の雇用等対象者：5万円/月 ③担い手支援事業のみ：15万円/月 ※③は50才以上の者限定	2/3
(2) 基本構想 タイプ	・基本構想にある品目等で研修 ・3ヶ月以上の基礎研修 ※③は50才以上の者限定	①準備型等対象者：なし ②雇の雇用等対象者：2.5万円/月 ③担い手支援事業のみ：12.5万円/月 ※③は50才以上の者限定	2/3
(3) 中山間地域 タイプ	・中山間農地を利用して就農 ・150万以上の農業所得目標 ・県外からの移住者 ・3ヶ月以上の基礎研修	12万円/月 ※同事業の対象にならない者のみ	1/2
(4) 事業支援 タイプ	・経営開始型の要件を満たした者のうち当該年度に国予算の対象にならない者	経営開始型の交付額に準ずる	1/2
(5) 産地提案育成 タイプ	・産地提案書のある品目で研修 ・3ヶ月以上の担い手C研修	120万円/年	1/2
(6) 産地提案育成 タイプ	・産地提案書のある品目で研修 ・地域の指導農業者の元で3ヶ月以上の研修を受けること	90万円/年	1/2
(7) 基本構想育成 タイプ	・基本構想にある品目で研修 ・3ヶ月以上の担い手C研修	60万円/年	1/2
(8) 親元発展 タイプ	・親元就農後4年以内に親等の経営体を法人化すること	60万円/年	1/2
(9) 専業農家育成支援区分ⅰ)～ⅲ)の研修生及び、後継者育成発展支援区分のⅱ)の農家子弟を受け入れる派遣研修先等への謝金		5万円/月	10/10

区分	概要	交付額	会議補助率
(7) 青年農業者支援区分 ⅰ) 産地提案 タイプ	・産地提案書に沿った研修 ・就農準備金もしくは雇用就農資金（独立）の対象者 ・担い手育成センサーで3ヶ月以上の基礎研修 （雇用就農資金の対象者は除く）	2.5万円/月	2/3
ⅱ) 事業支援 タイプ	・経営開始型もしくは経営開始資金の要件を満たした者のうち当該年度に国予算の対象にならない者	経営開始型の交付額に準ずる	1/2
(4) 多様な担い手支援区分 ⅰ) 専業シニア タイプ	・市町村長が認める品目で研修 ・担い手育成センサーで3ヶ月以上の基礎研修	15万円/月	2/3
(7) 後継者育成支援区分 3親等以内の者を自らの経営の後継者として育成する認定農業者等を支援	・市町村長が認める品目で研修 ・親元で研修、うち3ヶ月以上は担い手Cもしくは地域の指導農業者の元で研修	①担い手C 120万円/年 ②指導農業者 90万円/年	1/2
(ⅱ) 研修受入支援区分	担い手支援事業で定めた要件を満たした研修生を受け入れる派遣研修先等への謝金	5万円/月 ※雇の雇用は8万円/月	10/10

